

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	社会福祉法人コザリオの聖母会 児童発達支援センター ふたば保育園（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2024年 7月 24日		～ 2024年 8月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2024年 7月 24日		～ 2024年 8月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 9
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 21日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	利用児のご家族の満足度について、「はい」とご回答いただいた数が多かった。	プログラムを固定化せず、季節に合ったプログラムを取り入れています。日頃から子どもの状況を保護者に伝え、子どもの状況の情報について共通理解ができるように努めています。また職員間で利用児に関して情報共有し、必要に応じて専門スタッフ（公認心理士）へ繋ぐことを行っています。	今後も利用児に通所を楽しみにしてもらえるプログラムとご家族に事業所の支援に満足して頂けるように努めます。
2			
3			

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会なかった。	今年度は感染状況もあり実施することが出来なかった。	来年度は他事業所との交流を実施する。
2	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていない。	行事や研修会などで、ご家族が交流する機会はあるが、保護者会等はないため。	今後、検討していきたい。
3	長期休業時になると、車いすと動ける子の安全な場所が狭いと感じる。	長期休業時（夏休み・冬休み・春休み）は、児童発達支援利用児と放課後等デイサービス利用児が共に日中利用になるため。	ふたばクラブ（別棟）を利用し、利用児を分散して対応することで、安全なスペースを確保する。